

木曽川沿いにあるリバーポートパーク美濃加茂は、川遊び、川を眺めながら運動、BBQ やカフェタイムなど、過ごし方は自由で、自然を感じながらゆっくり過ごせる施設です。リバーポートパークからつながる堤防は、木曽川の大迫力な景色を眺めながら隣の坂祝町までウォーキングすることができます。木曽川は日本ラインとも呼ばれており、世界的地理学者の志賀思昂が、この風景はドイツのライン河に優るとも劣らないと評して命名しました。途中から堤防をおりと、太田宿中山道を通ります。中山道太田宿は、中山道 51 番目の宿場町で、木曽川を越える中山道三大難所の一つである「太田の渡し」がありました。木曽川の大水の際は、多くの旅人が足止めされたといわれています。江戸後期には、「尾張藩太田代官所」が設置されるなど政治的にも重要な場所でした。また中山道は姫街道といわれるほど多くの姫様が通行されており、ここ太田宿でも宿泊されています。今でも旧太田脇本陣林家住宅（国指定重要文化財）、旧太田宿本陣門（市指定有形文化財）、旅籠（小松屋）といった建造物が残っており、宿場特有の枡形の道もみることができます。美濃加茂市出身の坪内逍遙はじめ、播隆上人、志賀重昂、岡本一平など、多くの歴史上の人物が足跡を残しており、ここ太田宿周辺は、美濃加茂市の歴史文化のメッカともいべき場所です。自然と歴史にふれながらウォーキングすることで、心も体もリフレッシュしてみませんか。



① リバーポート森のエリア

川沿いにある森のエリア。木漏れ日の中、心地よい川風を感じながらゆっくり過ごしたり、フィットネスを行うことができます。



② リバーポートBBQエリア

開放的で快適なBBQサイト。サイトも食事とってもおしゃれです。

美濃加茂市健康づくりPRキャラクター
“あゆみん”



④ 中山道太田宿

中山道は、江戸時代の五街道の一つで、東海道に次ぐ江戸～京都間の重要な街道で69の宿場があります。太田宿は、江戸から51番目で、木曽川を越える中山道三大難所の一つである太田の渡しを管理するために設けられた宿場です。宿内には旧本陣の表正門や国指定重要文化財旧脇本陣などがあり、今も当時の歴史や文化の雰囲気を味わえます。



③ 木曽川を臨む 堤防ウォーキング

木曽川は、ヨーロッパのライン河に形が似ているとして、「日本ライン」と呼ばれ、飛騨木曽川国定公園に指定されています。大迫力の日本ラインを臨みながら、ウォーキングを楽しみましょう。堤防は坂祝町まで一本道で続いており、ウォーキングコースとして整備されています。体力に自信のある方は、ぜひ挑戦してみてください。



⑤ 太田宿中山道会館

太田宿の歴史文化や江戸時代の旅の様子を紹介する展示室、飲食コーナー、物産販売コーナーなどがあります。敷地内には、画家岡本太郎の父で、漫画家岡本一平の家が移築されています。



⑥ リバーデッキ

木曽川沿いのデッキスペース。川のせせらぎを聞きながらのフィットネスはリラックス効果もあり気持ちが良いです。

